

キャリアス就活
[career+]

就職したい企業の規模別に見る 学生の就職活動状況

2016年12月

株式会社ディスコ キャリタスリサーチ

調査概要

学生が就職先を選ぶ際の基準の一つに、「企業規模」があります。大手企業に入りたい学生と、そうでない学生とでは、就職に対する考え方や就職活動量にどのような違いがあるのでしょうか。

株式会社ディスコでは、2017年卒の学生調査データを用いて、就職活動当初に志望していた企業の規模を軸に、就職に対する考えや、就職活動状況などを分析し、まとめました。

また、大学の学生に対する大手志向対策や、従業員規模別に見た企業の考えについても紹介します。

学生調査

- 調査対象 : 「キャリアス就活2017」学生モニター 2,000人
- 調査方法 : インターネット調査法

第1回定期調査 (2015年11月下旬調査)

- 調査期間 : 2015年11月17日～25日
- 回答者数 : 961人

第2回定期調査 (2016年1月調査)

- 調査期間 : 2016年1月1日～6日
- 回答者数 : 1,084人

第4回定期調査 (2016年3月調査)

- 調査期間 : 2016年3月1日～7日
- 回答者数 : 1,332人

第10回定期調査 (2016年10月調査)

- 調査期間 : 2016年10月1日～6日
- 回答者数 : 1,129人

大学調査

大学の就職・キャリア支援活動に関する調査 (2016年10月調査)

- 調査対象 : 全国の大学の就職・キャリア支援担当部署
- 調査時期 : 2016年9月26日～10月20日
- 調査方法 : インターネット調査法
- 回答校数 : 304校

企業調査

新卒採用に関する企業調査－採用方針調査 (2016年2月調査)

- 調査対象 : 全国の主要企業 14,772社
- 調査時期 : 2016年2月1日～9日
- 調査方法 : インターネット調査法
- 回答社数 : 1,298社

目次

1. 就職活動の中心とする企業規模	P4
2. 就職に対する考え（当初志向規模別）	P5
3. 就職活動に関する情報の仕入れ先（当初志向規模別）	P6
4. 就職活動の活動量（当初志向規模別）	P7
5. 中小企業への応募状況	P8
6. 就職決定企業の従業員規模と決定理由	P9
7. 就職活動の中心とする企業規模について～ 学生コメント～	P10
参考データ① 大学調査 大手志向学生への対策	P11
参考データ② 企業調査 企業が学生に求めるもの（従業員規模別）	P12

1. 就職活動の中心とする企業規模

- 業界トップ・大手企業を中心に就職活動をする、いわゆる大手志向の学生は増加傾向。2014年卒者から2017年卒者にかけて、この3年で9.6ポイント増加した。

経年比較(就活スタート時)

■ 業界トップ企業・大手企業を中心に活動するつもり

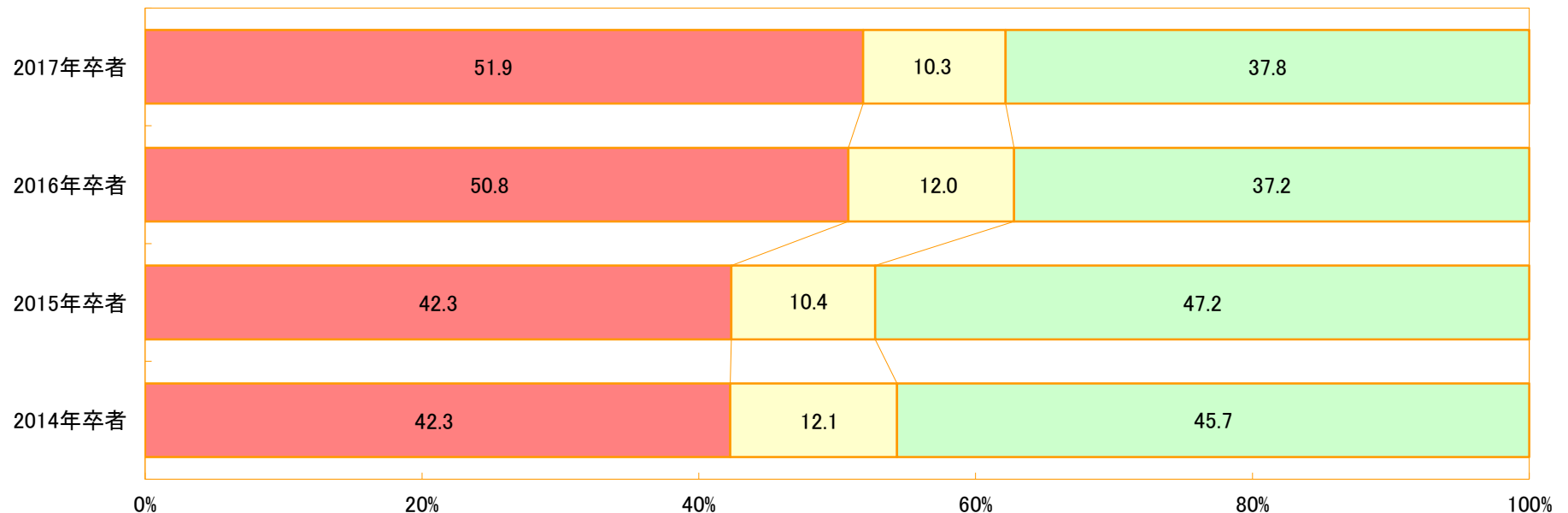
□ 中堅中小企業を中心に活動するつもり

□ 規模にこだわらずに活動するつもり

大手志向学生

中堅・中小志向学生

規模にこだわらない学生



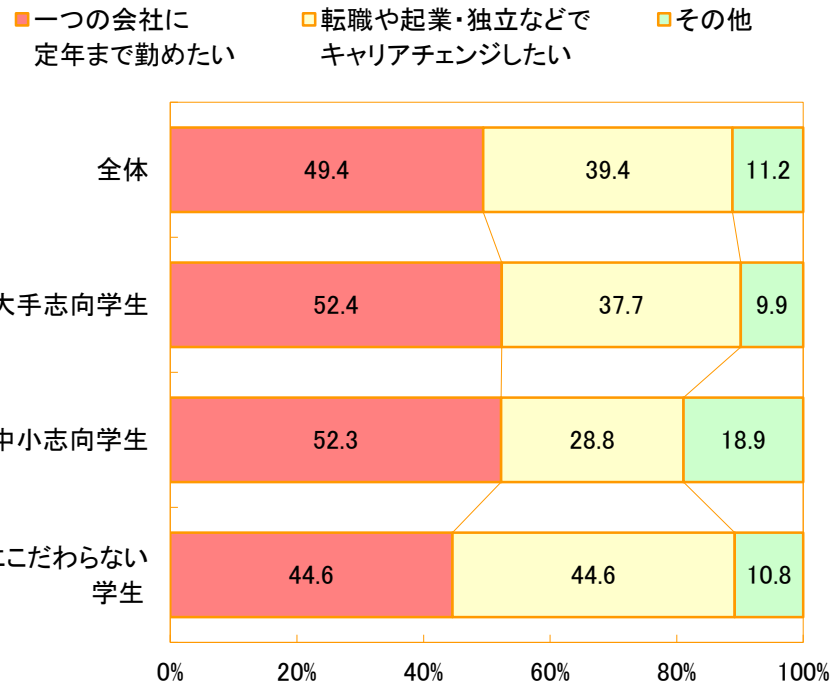
※2016年卒、2017年卒者は2016年3月調査

※2015年卒、2014年卒者は2015年11月下旬調査

2. 就職に対する考え(当初志向規模別)

- 「一つの会社に定年まで勤めたい」が約半数(49.4%)で、志向する企業規模別で大きな差はない。
- 中堅・中小志向学生は、「給与・待遇」「休日・休暇」「勤務地」など労働条件を重視する傾向がある。
- 規模にこだわらない学生は、大手や中堅・中小を志向する学生に比べ、「福利厚生」「教育・研修制度」を重視する傾向が強い。

就職後のキャリアプラン



※2016年1月調査

※「その他」…留学や家庭に入る、未定など

就職先企業を選ぶ際に重視する点(上位20位)

(%)

	全体	大手志向学生	中堅・中小志向学生	規模にこだわらない学生
将来性がある	46.4	46.2	45.9	46.8
給与・待遇が良い	41.9	40.4	52.3	41.1
福利厚生が充実している	39.4	36.2	40.5	43.6
職場の雰囲気が良い	32.7	27.3	44.1	37.2
業績・財務状況が良い	27.2	29.5	28.8	23.6
休日・休暇が多い	26.5	20.3	41.4	31.0
仕事内容が魅力的	23.5	21.7	22.5	26.4
有名企業である	20.5	32.3	8.1	7.4
大企業である	20.4	34.9	2.7	4.9
社会貢献度が高い	20.4	22.2	17.1	18.7
教育・研修制度が充実している	18.4	14.6	19.8	23.2
希望の勤務地で働ける	17.9	11.8	29.7	23.2
業界順位が高い	16.1	24.0	7.2	7.6
世の中に影響力が大きい	12.3	15.9	7.2	8.6
製品・サービスの質が高い	10.9	11.3	10.8	10.3
立地・オフィス環境が良い	10.4	10.2	9.9	10.8
企業理念に共感できる	10.1	8.1	11.7	12.3
高いスキルが身に付く	8.9	9.5	9.0	8.1
男女・学歴などの差別がない	8.3	5.8	12.6	10.6
残業が少ない	8.2	5.8	11.7	10.6

※最大5つまで選択
※2016年1月調査

太字…企業規模別に見て特徴がある箇所

■ 40.0以上

■ 20.0以上40.0未満

3. 就職活動に関する情報の仕入れ先(当初志向規模別)

- 中堅・中小志向学生は、大手志向学生と比べて、「大学で開催された就職イベント」や「大学のキャリアセンター」から情報を仕入れることが多い。
- キャリアセンターの利用有無を見ると、中堅・中小志向学生の利用率が高く、8割を超える(81.9%)。

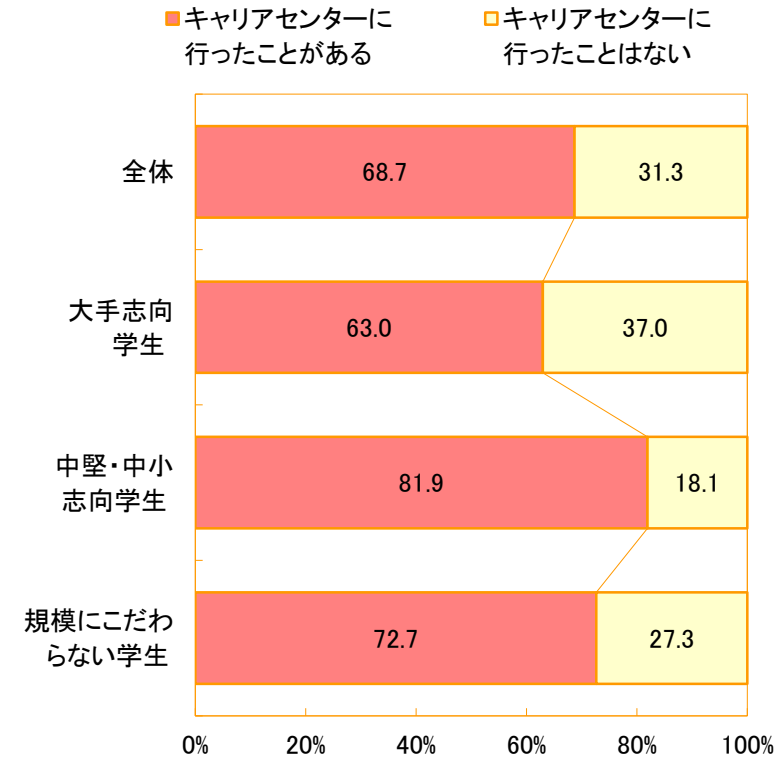
就職活動に関する情報の仕入れ先

	全体	大手志向学生	中堅・中小志向学生	規模にこだわらない学生
就職情報サイト	95.9	95.8	91.6	97.2
企業の採用サイト(採用ページ)	55.8	58.0	51.6	54.0
大学内で開催された就職イベント	54.9	48.4	64.2	60.7
大学のキャリアセンター(ガイダンス含む)	43.2	37.2	50.5	48.8
就職情報会社等主催の就職イベント	40.8	38.0	40.0	44.4
友人	40.6	47.0	28.4	35.7
ゼミ・研究室の先輩やOB・OG、指導教授	29.7	32.2	24.2	27.9
新聞・書籍・雑誌	27.2	23.8	31.6	30.2
SNSサイト	26.5	26.1	28.4	26.6
部活・サークルの先輩やOB・OG	24.5	27.8	14.7	22.7
家族・親戚	13.7	15.4	12.6	11.9
その他	1.4	1.5	2.1	1.0

※複数回答
※2015年11月下旬調査

■ 60.0以上 ■ 40.0以上60.0未満
太字・・・企業規模別に見て特徴がある箇所

大学の就職課・キャリアセンターの利用状況

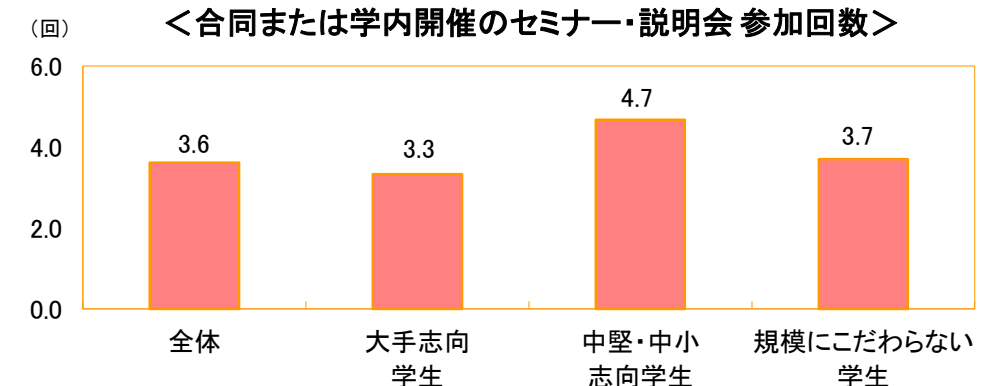
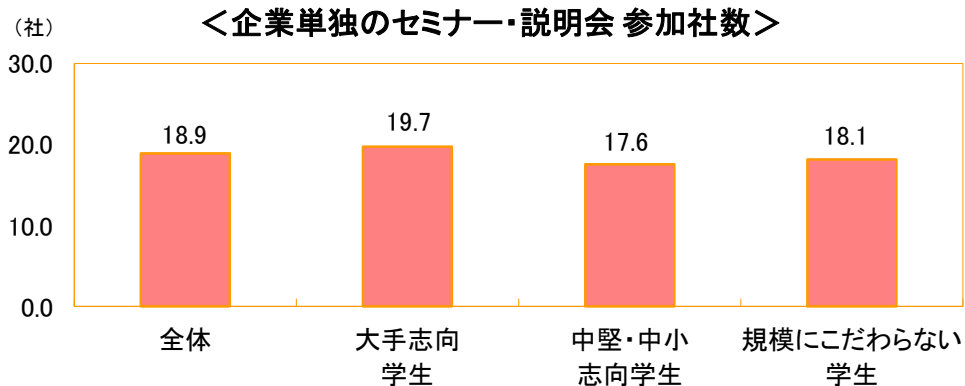
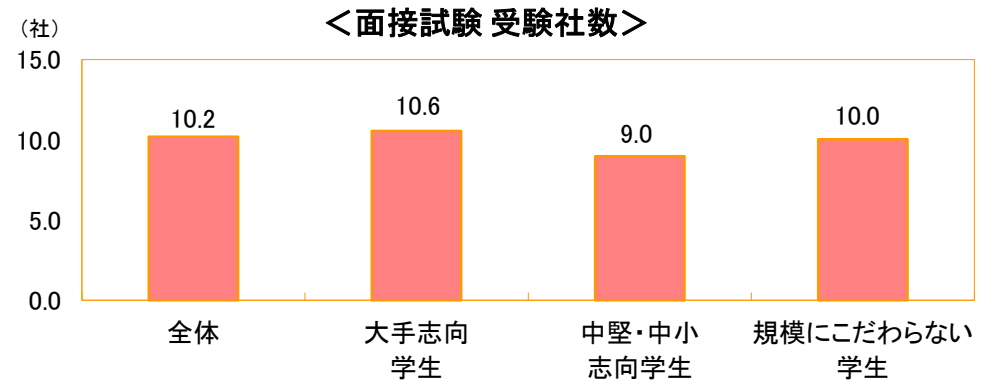
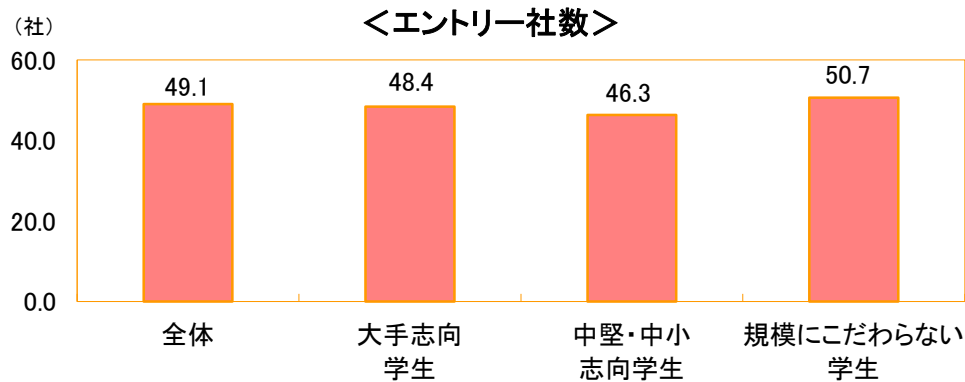


※2015年11月下旬調査

4. 就職活動の活動量(当初志向規模別)

- 企業規模にこだわらない学生は、大手志向学生や中堅・中小志向学生と比べてエントリー社数が多く、平均で50.7社。
- 中堅・中小志向学生のエントリー社数、面接試験社数、企業単独説明会への参加社数は、大手志向学生や、規模にこだわらない学生と比べてやや少ないが、合同説明会への参加回数は多い。

10月1日時点の就職活動の状況

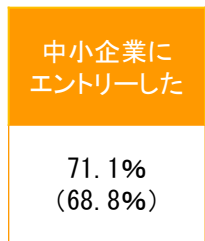


※2016年10月調査
 ※学生の就職活動の中心とする企業規模の志向は、3月時点

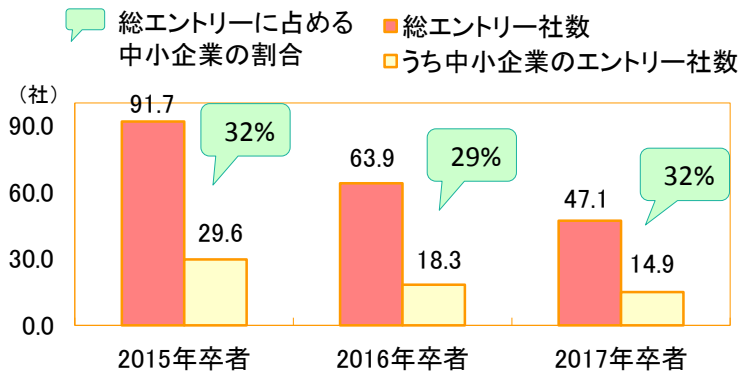
5. 中小企業への応募状況

- 大手志向の学生は多いものの、中小企業へのエントリー経験を持つ学生は7割強(71.1%)で、面接を受験した学生は6割を超える(63.5%)。
- 中小企業を受けた理由は、「やりたい仕事に就ける」(42.5%)が最も多く、次いで「会社の雰囲気が良い」(40.2%)だった。

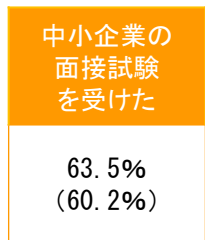
エントリー社数



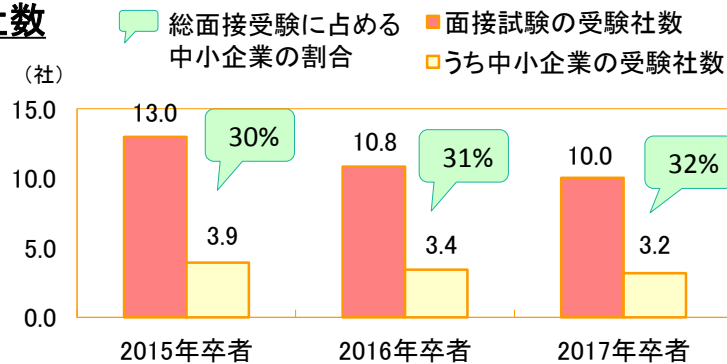
※()内は前年調査



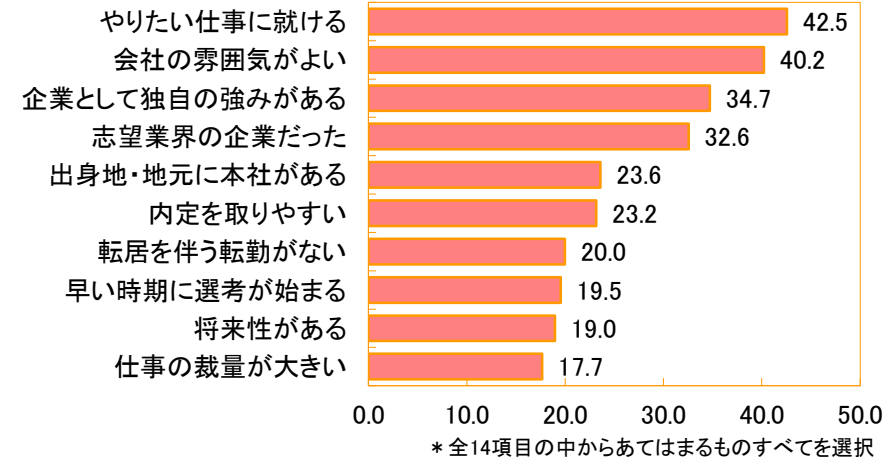
面接試験受験社数



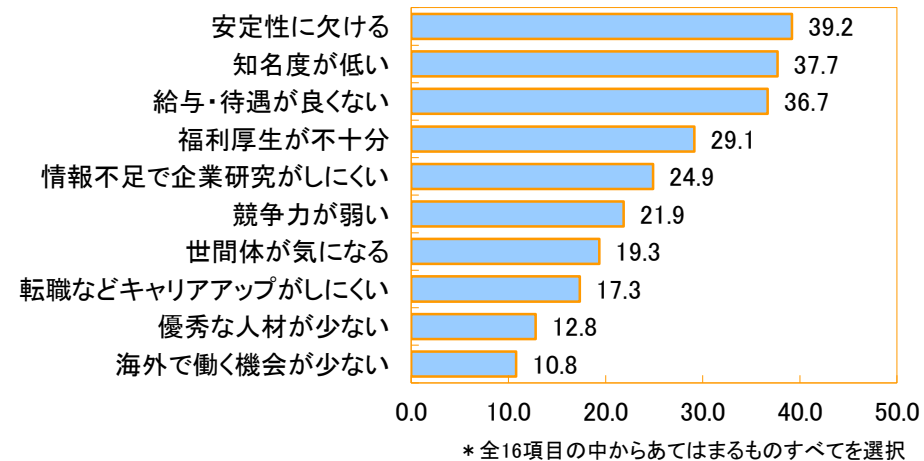
※()内は前年調査



中小企業を受けた理由(上位10位)



中小企業を受けていない理由(上位10位)

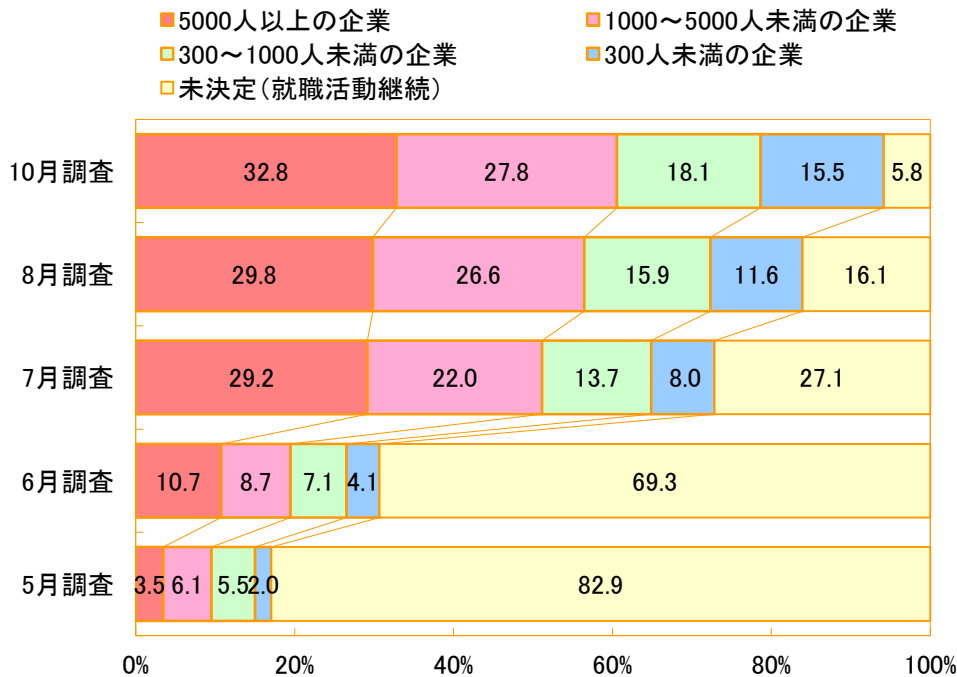


※2016年10月調査

6. 就職決定企業の従業員規模と決定理由

- 就職活動スタート時は大手志向の学生が51.9%だった(4ページ)が、最終的に就職決定企業として従業員1000人以上の大手企業に決めた学生は、10月時点で6割を超える(60.6%)。
- 就職先を決めた理由を見ると、大手企業に決めた学生は、「社会貢献度」「福利厚生」「給与・待遇」などが目立つ。一方、従業員が999人以下の企業では、「職場の雰囲気」「仕事内容」「勤務地」「希望の職種」などが多かった。

就職決定企業の従業員数



就職決定企業の決定理由(上位20位)

(%)

	全体	就職先決定企業の従業員数		
		1000人以上	300~999人	~299人
社会貢献度が高い	31.6	34.8	21.9	29.2
職場の雰囲気が良い	28.0	26.5	30.3	31.9
仕事内容が魅力的	27.2	24.0	34.8	32.7
将来性がある	27.1	27.6	22.6	31.0
福利厚生が充実している	25.5	29.4	19.4	15.0
有名企業である	23.2	30.1	12.3	4.4
給与・待遇が良い	22.8	25.8	14.8	19.5
大企業である	22.0	29.8	8.4	2.7
希望の勤務地で働ける	20.6	15.8	31.6	29.2
業界順位が高い	19.5	23.2	12.9	10.6
世の中に影響力が大きい	17.6	20.5	11.6	11.5
休日・休暇が多い	15.3	14.7	14.8	18.6
製品・サービスの質が高い	13.9	13.6	14.8	14.2
業績・財務状況が良い	13.7	13.4	16.8	10.6
希望の職種に就ける	11.6	7.1	20.6	21.2
企業理念に共感できる	11.1	10.9	10.3	13.3
高いスキルが身に付く	10.9	8.0	14.2	20.4
教育・研修制度が充実している	10.6	10.3	12.9	8.8
多様な業務を経験できる	9.9	9.3	9.7	13.3
優秀な人材が多い	9.5	9.6	9.0	9.7

※最大5つまで選択 太字・・・企業規模別に見て特徴がある箇所
 ※2016年8月調査

7. 就職活動の中心とする企業規模について ～ 学生コメント ～

■業界トップ・大手企業を中心に活動

- 業界トップを走る企業は自社ならではの特質的強みがあり、幅広いノウハウ、優秀な人材を携えていると考える。私は将来会社や世間に対し大きな影響を与えることのできる人材を目指しているので、そういう強みのある会社に身を置くことでスキルを蓄え、様々な経験を積み急成長できる環境下で働きたいと考えているため。 <文系男子>
- 研究開発職を志望しているため規模を考慮するのは難しいと思われるが、大手企業であればあるほど予算を研究に費やせる力があると考えたため。 <理系男子>
- 結婚しても仕事を続けたいため、福利厚生がしっかりとしており、一人くらい抜けても問題なく仕事が回りそうな大企業に入りたいから。また、名前を出した時に周囲に分かりやすく、自慢できるから。 <理系女子>
- 海外赴任を希望しているため、なるべく大規模な企業の方が機会が多いと考えるから。 <理系男子>
- 自分の実力がどこまで通用するのか試したいから。大手企業は経営が安定していると思われるから。 <文系女子>
- 給料や福利厚生の良さを考えると大企業に就職したい。 <文系男子>

■中堅・中小企業を中心に活動

- 企業の歯車にならずに、自分で考えて業務ができる環境を望んでいるから。 <文系男子>
- 大手企業で大多数の中に埋もれてしまうより、中堅中小企業に就職をして、その会社の主力として活躍して行きたい。 <文系男子>
- 中小企業のほうが社員同士が近くに感じることができ、働きやすそうだから。 <文系男子>
- 中小企業には、若手でも海外へ挑戦する機会が多いと聞き、それを望むから。また、自分の頑張りが大手企業より目に見えやすいと思うから。 <文系女子>
- 少数精鋭で、出来るだけスピーディーな対応ができるような規模の会社がいいと思っています。 <文系男子>
- 大手企業より中小企業の方が現場に近く、フットワークの軽さがあると思うので。 <理系男子>
- 大手より、少人数でアットホームな会社の方が向いているため。 <理系女子>
- 地元の中小企業で地域に貢献したい。 <文系男子>

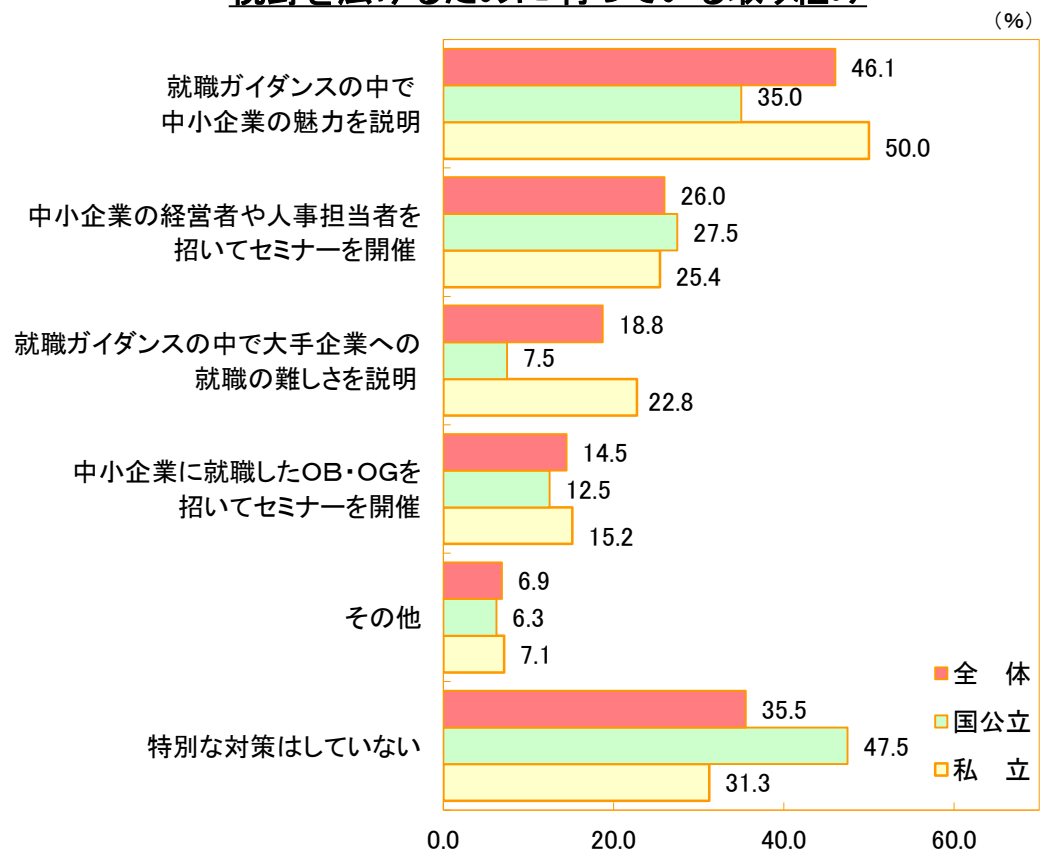
■規模にはこだわらず活動

- なるべく多くの企業をフィルターをかけずに探した方が、自分の視野を狭めずに活動できると考えたから。 <文系男子>
- 規模は関係なく自分がこの会社のために働きたい、と思えるような会社で働きたいから。 <文系女子>
- 規模を重要視する理由がない。これからはトップ企業でさえ生き残ることができるかわからない。 <文系男子>
- 規模にはこだわらず、その会社が社員の方をどのように考えているかを基準に選びたいと思います。福利厚生や残業時間、残業手当などに重点を置いています。 <文系男子>
- 自分は企業の規模を軸にしていない。企業の規模よりも、勤務地やワークライフバランスや成長できるかを主に見ていきたい。 <理系男子>

大手志向学生への対策

- 最も多くの大学で行われているのが「就職ガイダンスの中で中小企業の魅力を説明」(46.1%)で、特に私立大学では半数(50.0%)が実施している。
- 国公立では「特別な対策はしていない」大学が半数近く(47.5%)、私立とは取り組みに差が見られる。

大手志向の学生に対し、
視野を広げるために行っている取り組み



- 学生の視野を広げるための取り組み
- 実際に社会で活躍している職業人の方からの講演を実施。また、OB・OGを招いてのセミナーの実施。 <私立大学>
 - 学内合同説明会で、知らない企業、業界に1社訪問するよう指導する。 <私立大学>
 - 自分の特性を活かす仕事につくために、自身の振り返りを含め、自己分析や自己理解を積極的に行うようガイダンスや個別面談時に説明している。 <私立大学>
 - BtoB企業中心におすすめ企業一覧を学生に配付している。 <私立大学>
 - スタッフが企業訪問時に作成した独自の企業レポートを個別面談時に活用し、求人票の閲覧だけではわからない企業の魅力を伝えることで、学生の応募を促している。 <私立大学>
 - 希望職種や業界以外でも合同企業説明会等の機会において話を聞くように指導している。 <私立大学>
 - 低学年から学生のキャリア意識を明確にするために、「キャリアデザイン」の講義を必修科目としている。 <私立大学>
 - 意識的に地元にもこんな会社がある、という話をしたり、掲示をしたりする。 <私立大学>
 - 学生に様々な業界を知ってもらうために、業界研究バスツアーを複数回実施している。実際に、このバスツアーに参加して希望業種が変わり、内定獲得に繋がった学生もいる。 <私立大学>

企業が学生に求めるもの(従業員規模別)

- 従業員規模にかかわらず、企業が学生に求めるものは、文理とも1位が「コミュニケーション能力」、2位が「協調性」。理系学生に対しては、いずれの従業員規模でも3位は「基礎学力」。
- 従業員規模が大きい企業の方が、「バイタリティー」を重要視する傾向がある。
- 従業員規模が小さい企業の方が、「熱意」を重要視する傾向がある。

企業が文系学生に求めるもの

(%)

	従業員1000人以上	従業員300~999人	従業員~299人
1	コミュニケーション能力 76.8	コミュニケーション能力 74.2	コミュニケーション能力 74.2
2	協調性 32.7	協調性 29.0	協調性 28.2
3	バイタリティー 28.6	バイタリティー 23.8	熱意 21.5
4	明るさ 20.2	熱意 22.7	基礎学力 21.5
5	熱意 18.9	ストレス耐性 21.3	バイタリティー 20.5
6	ストレス耐性 18.5	明るさ 20.9	明るさ 18.4
7	リーダーシップ 16.2	基礎学力 19.3	ストレス耐性 18.1
8	基礎学力 14.8	社交性 13.9	社交性 14.4
9	社交性 12.5	リーダーシップ 10.8	一般常識 14.1
10	一般常識 9.8	フットワークの良さ 10.3	フットワークの良さ 10.4
11	フットワークの良さ 9.8	一般常識 8.8	リーダーシップ 8.8
12	身嗜み・マナー 8.1	信頼性 7.6	信頼性 8.8
13	信頼性 7.4	身嗜み・マナー 5.4	身嗜み・マナー 7.7
14	発想の豊かさ 4.7	社会的モラル 4.9	社会的モラル 6.9
15	社会的モラル 3.7	発想の豊かさ 4.5	発想の豊かさ 4.5
16	語学力 3.4	語学力 4.0	機転 4.0
17	機転 2.0	機転 2.9	体力 3.2
18	体力 2.0	企画力 2.5	社会的関心 2.9
19	情報収集能力 2.0	体力 2.2	語学力 2.4
20	社会的関心 1.7	情報収集能力 2.2	企画力 2.1
21	企画力 1.3	その他 2.0	プレゼンテーション能力 2.1
22	プレゼンテーション能力 1.3	社会的関心 1.8	情報収集能力 1.3
23	その他 1.3	プレゼンテーション能力 1.6	異文化対応力 0.8
24	異文化対応力 0.7	異文化対応力 1.3	専門知識 0.5
25	専門知識 0.7	専門知識 1.3	その他 0.3

企業が理系学生に求めるもの

(%)

	従業員1000人以上	従業員300~999人	従業員~299人
1	コミュニケーション能力 70.1	コミュニケーション能力 66.9	コミュニケーション能力 67.2
2	協調性 28.8	協調性 29.2	協調性 27.3
3	基礎学力 27.0	基礎学力 27.5	基礎学力 24.9
4	バイタリティー 22.4	専門知識 24.1	専門知識 22.8
5	ストレス耐性 20.3	熱意 21.8	熱意 22.6
6	専門知識 17.8	ストレス耐性 19.0	バイタリティー 18.6
7	熱意 17.8	バイタリティー 18.8	ストレス耐性 18.4
8	明るさ 15.3	明るさ 16.0	明るさ 15.0
9	発想の豊かさ 13.2	発想の豊かさ 10.4	社交性 11.3
10	リーダーシップ 12.1	社交性 8.8	一般常識 9.2
11	社交性 8.2	リーダーシップ 8.3	発想の豊かさ 8.9
12	信頼性 7.8	一般常識 6.5	信頼性 8.9
13	フットワークの良さ 7.8	信頼性 6.3	フットワークの良さ 8.4
14	一般常識 7.5	フットワークの良さ 5.1	リーダーシップ 7.1
15	身嗜み・マナー 5.7	情報収集能力 4.9	社会的モラル 4.5
16	機転 2.8	身嗜み・マナー 4.4	機転 4.5
17	企画力 2.8	社会的モラル 4.4	身嗜み・マナー 4.2
18	その他 2.8	企画力 3.5	情報収集能力 3.4
19	情報収集能力 2.5	機転 2.5	企画力 2.9
20	社会的モラル 1.8	体力 2.5	社会的関心 2.6
21	体力 1.4	その他 1.9	プレゼンテーション能力 2.4
22	社会的関心 1.4	プレゼンテーション能力 1.6	体力 1.8
23	プレゼンテーション能力 1.1	語学力 1.6	その他 0.8
24	語学力 0.4	社会的関心 1.4	語学力 0.8
25	異文化対応力 0.4	異文化対応力 0.5	異文化対応力 0.3